

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社 2014

読者室 028-625-1179
(受付 月~金・午前10時~午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120 (販売)
事業局 028-625-1134 (事業・教育)
営業局 028-625-1133 (広告)

PC・スマホ・携帯でも
下野新聞 検索

下野新聞購読お申し込みは
0120-810081

日本の酒 まごころ一献 四季桜

宇都宮酒造株式会社

ぎょうの天気

	朝	昼	夜	2/5
那須	☀	☀	🌙	2/5
那須塩原	☀	☀	🌙	7/4
大田原	☀	☀	🌙	8/5
那須烏山	☀	☀	🌙	9/5
日光	☀	☀	🌙	7/5
中宮祠	☀	☀	🌙	0/7
宇都宮	☀	☀	🌙	9/3
鹿沼	☀	☀	🌙	9/5

日光で18年ぶり冬季国体

夢と感動 ドラマ幕開け

「リンクに競う 夢と感動 広がる未来」をスローガンにした、東日本大震災復興支援第69回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会「ひかりの郷 日光国体」は28日、日光市の日光総合会館で開始式を行い、2月2日までの6日間にわたる氷上の熱戦が幕を開けた。

(六原功郎 3、14、15面に関連記事)

フィギュア 川島選手(女高)フリーへ

本県での冬季国体開年ぶり8度目。本県選
催は、1996年の「日
手団56人をはじめ45都
トトラック、フィギュ
ア」と、アイスホッケーを先頭に都道府県旗が

7人が参加し、スケ
ト(スピード、シヨー
ア)と、アイスホッケーを先頭に都道府県旗が

北から入場。最後に本
県の旗が登場すると、
客席に控えた選手たち
は立ち上がり、小旗を
振り拍手に応えた。

福田富一知事が「県
民を代表し、皆さんを
心から歓迎する。互い
の健闘をたたえ合い、
友情を深め、思い出し
残るよう願っている」と
開会を宣言。

本県アイスホッケー
少年の大津夕聖選手
(日光明峰高)が「輝
く銀盤の上で、全国に
夢と感動を届け、全身
全霊最後まであきらめ
ず競技することを誓
う」と力強く選手宣誓
した。

競技もスタートし、
県勢はフィギュア少年
女子の川島優子選手
(宇都宮中央女子高)
がショートプログラム
21位に入り、29日のフ



17面にも「+S」
携帯電話、スマートフ
ォン対応。無料ですが通
信料は必要です。

ぎょうの紙面

白鷗大新校舎

小山駅東、17年

白鷗大は28日まで
に、小山駅東通り2
丁目の同大東キャンパ

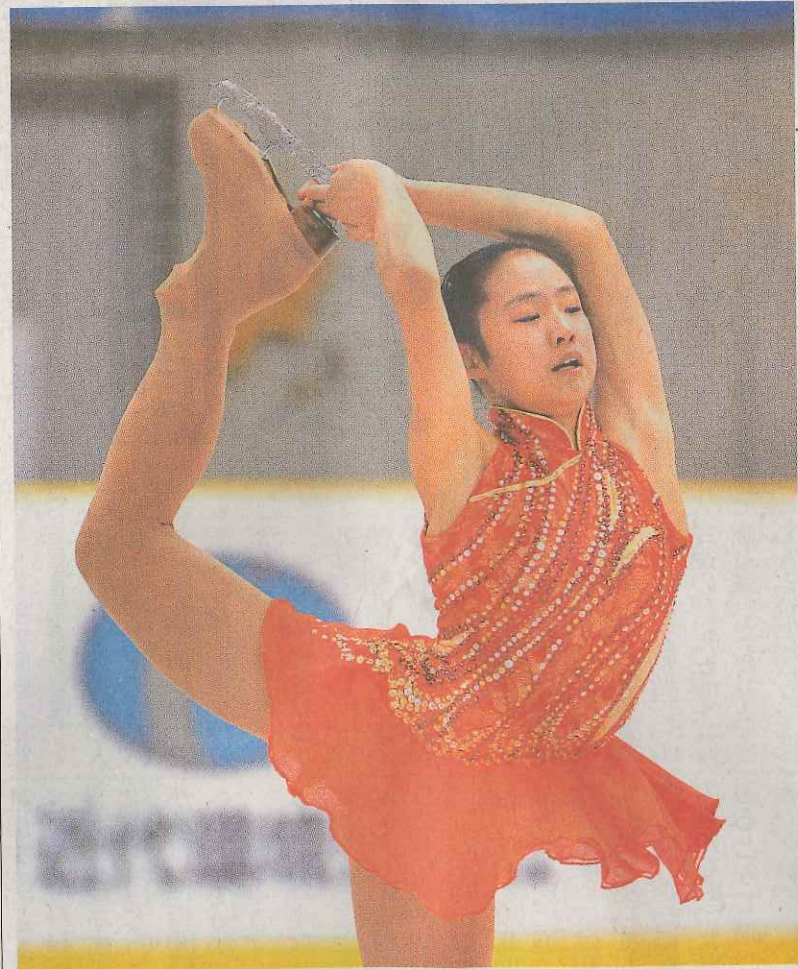
の隣地に新校舎を建
設する方針を決めた。
同時に同市大行寺の本
キャンパスにある本部
機能を移転する方向
だ。新校舎は2015
年春に着工、17年4月
のオープンを目指す。
本部は1974年に前
身の白鷗女子短大が開
学して以来、初めての
移転で、同大の拠点
になる。新校舎は11階
建ての現東キャンパス
校舎とほぼ同規模で、
完成すれば二つのビル
が並び建ち、駅前の新

国民年

2014年度の国民
年金保険料(月額)が
1万5250円になる
ことが28日、厚生労働
省などへの取材で分か
った。13年度の1万5
040円から210円
増える。4月分の保険
料から適用され、上昇
は2年連続となる。



18年ぶりに本県開催となった「ひかりの郷 日光国体」が開幕。開始式で最後に入場する栃木県旗
=28日午前10時、日光市安川町の日光総合会館、山口達也撮影



フィギュア少年女子でフリー進出を決めた川島優子選手(宇中女高)の演技=28日午後、日光霧降アイスアリーナ、杉浦崇仁撮影

ぎょうの県勢

- スピード(霧降スケートセンター)
10時~競技開始
少年男子500m予選
1組 小倉健太郎
4組 粕谷匠
成年男子500m予選
2組 若林直希
8組 高柴直啓
少年男子1500m予選
2組 寺西大季
成年男子1500m予選
3組 若林康太
6組 小松 衡俊
補欠 藤田 衡俊
※成年男子500mは同日中に準決勝を行う。
- ショートトラック(今市青少年スポーツセンター)
8時30分~競技開始
成年男子500m予選
5組 野尻 大海
9組 尾嶋 聖武
少年男子500m予選
3組 粕谷 聖武
5組 粕谷 聖武
成年女子500m予選
4組 五十嵐里奈
※各部門とも同日中に準々決勝、準決勝、決勝を行う。
- フィギュア(日光霧降アイスアリーナ)
17時20分~競技開始
少年女子フリー
1組 川島 優子
- アイスホッケー(細尾ドームリンク)
8時25分~競技開始
成年1回戦
栃木-山口

宇都宮市議会 総務常任委

LRT住民投票否決

条例制定反対が上回る

宇都宮市議会の臨時
会は28日、総務常任委
員会を開き、同市が計
画する次世代型路面電
車(LRT)の導入の
是非を問う住民投票を
行うための条例制定を
する立場の議員が多数
を占めることから否決
された。最終日の29

日に関連記事
臨時会は、市民団体
「民意なきLRT導入
を阻止する会」(上田
憲一代表)が3万51
2人の署名を集めて条
例制定を請求したのを
受け、佐藤栄一市長が
招集した。総務常任委
は27日に開かれ、上田
代表らを参考人に招い
たほか、佐藤市長ら執
行部の考えをただした
りして議案を審議した
が、長時間にわたった
ため異例となる延会の
手続を取り、28日に
再開した。

反対に回ったのは最
大会派の自民党議員
3人、第2大会派の自民ク
ラブ、公明党議員の
3会派の5人の委員。
反対する理由として
「住民投票の対象とな
るのは合併などの案
件。LRT事業は住民
との話し合いの中から
民意を反映させるべき
だ」(自民党)「執行部
は将来のまちづくり
に向け実現に取り組ん
でいる。議会も執行部
と真剣に議論を積み重
ねてきた」(自民ク
ラブ)などを挙げた。

一方、賛成したのは
市民連合、統一会派フ
ォラム・みんななど
4会派の4人。「市目
標基本条例の趣旨にも